全力応援

月刊えるるでは市民活動（ＮＰＯやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。
これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ 大牟田手話の会 「ありあけ」さん

団体さんについて

聴覚障がい者への理解と支援活動を目的としています。聞こえない人たちとの交流や情報交換、また手話通訳などの支援をしています。昭和49年設立で現在38名の会員がいます。

えるるでの活動について

会を運営するための会議や、聞こえない人と一緒のレクリエーションに利用しています。手話奉仕員養成講座の打ち合わせをすることもありますね。

大牟田市での活動について

普段は、定例会で聞こえない人と一緒に、手話を学んだり、交流や情報交換をしています。ふれあい・パラリンピック＆サンアビ祭りでボランティアをしたり、ボランティア連絡協議会のメンバーとして、赤い羽根共同募金活動などにも参加しています。

また講演会や成人式での手話通訳も行っています。

手話について

聞こえる私たちが得ている情報の大半は音で伝えられます。２月には大牟田を舞台にした「いのちスケッチ」に字幕がついて上映され、聞こえない人たちと楽しむことができました。この字幕は全国でも珍しい特別上映でした。

手話は聞こえない人たちの言語です。しかし、まずは聞こえないことによる不便さへの理解者が増えることを願います。

主な活動日時

毎週木曜日、昼の部14：00から15：30・夜の部19：00から20：30に瓦町の総合福祉センターにて活動をしています。

今後の目標

聞こえない人の言語である手話を、少しでもできる人を増やしたいですが、コミュニケーション方法は、身振り・筆談などもあります。聞こえないことへの理解が広がるよう活動していきたいです。

最後にＰＲをお願いします

当会に興味のある方は、まずは定例会に見学に来てみませんか？

問合せ：大牟田手話の会　「ありあけ」
事務局：大牟田市瓦町9-3　総合福祉センター内
：TEL　0944-57-2519